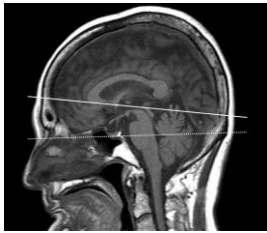
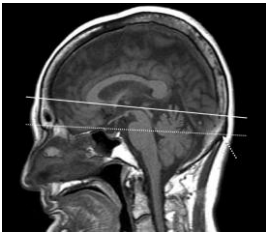
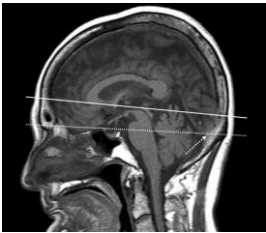


患者さまへ

「¹²³I-ioflupane SPECT における AC-PC ライン※代替としての解剖学的基準ライン
の比較: TS-OP ライン※および nasion-4V ライン※の有用性」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

※AC-PC とは脳の中にある解剖学的構造の略称で、前交連-後交連の事です。上記を結ぶ線を AC-PC ラインと言い、このラインを用いて画像を作成しています。本研究では AC-PC が画像で確認困難な場合に、鞍結節-後頭隆起を結ぶ線 (TS-OP ライン) (さらに内後頭隆起を結ぶ線 (TS-IOP) と外後頭隆起を結ぶ線 (TS-EOP) に分けられる) と、鼻根部-第 4 脳室室頂 (nasion-4V ライン) を用いた場合の再現性と一致度を検証します。

1 研究の対象	2021 年 1 月～2024 年 6 月に当院で、パーキンソン病やレビー小体型認知症を疑われて核医学検査を受けられた方
2 研究目的・方法	本研究の目的は、¹²³I-ioflupane (DatScan) 画像において明瞭な設定が困難な AC-PC ラインの代替として、TS-OP ラインおよび nasion-4V ラインの再現性と一致度を評価することにより、臨床現場でより実用的かつ信頼性の高い基準ラインの確立を目指すことです。  図 1) 実線: AC-PC line 破線: TS-IOP line 図 2) 実線: AC-PC line 破線: TS-EOP line 図 3) 実線: AC-PC line 破線: nasion-4V line 既に得られている診療録の情報から、AC-PC ラインと TS-IOP ライン (図 1)、TS-EOP ライン (図 2)、nasion-4V ライン (図 3) との角度差を算出し、その違いなどについて検討します。 研究の期間: 施設院長許可 (2025 年 9 月予定) 後～2026 年 4 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	研究対象者背景 (年齢、性別、病名、検査目的)、検査画像等

6 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 小林和也（研究責任者、成田富里徳洲会病院 放射線科 主任） 住所：千葉県富里市日吉台 1-1-1 連絡先：0476-93-1001

2025 年 8 月 18 日作成(第 1 版)